

1年通信

- にじいろ -

2月

日	曜	2月の行事予定	給
1	日		
2	月		○
3	火		○
4	水	ノーブル活デー・質問教室	○
5	木	職員会	○
6	金	スクールカウンセラー来校	○
7	土		
8	日		
9	月	45分授業 学年末テスト範囲発表	○
10	火	45分授業	○
11	水	建国記念の日 部活テスト休み開始	
12	木	基礎学力テスト	○
13	金	45分授業 スクールカウンセラー来校	○
14	土		
15	日		
16	月	学年末テスト第1日	○
17	火	学年末テスト第2日	○
18	水	ノーブル活デー 学年末テスト第3日	○
19	木	部活動再開	○
20	金	学校安全の日 スクールカウンセラー来校	○
21	土		
22	日		
23	月	天皇誕生日	
24	火		○
25	水	ノーブル活デー・質問教室	○
26	木	生徒会専門委員会	○
27	金		○
28	土		

【3月の主な行事予定】

- 3日(火), 4日(水) 実力テスト
- 5日(木) 卒業式予行
- 6日(金) 卒業式
- 24日(火) 修了式, 離任式

勝負は2回? 公立入試は前に伝えた育成型選抜と多くの人が受験する一般選抜、更に2次募集と形の上では3回ありますが、これを誰にでも3回のチャンスがあるのだと勘違いしてはいけません。年によっては2次募集を実施しない高校もあります。**与えられたチャンスは1回だけ**のつもりで臨むべきなのです。

★学年末テストについて 短い3学期は1学期と同様、定期考査が1回だけしかありません。これが今月実施される学年末テストです。年度末の実施なので1学期末テストとはまた意味合いが違ってきます。これまでの1年間の評価を決定する上で最後の決め手になるテストだということです。1日目国・英・数、2日目総合・社・音、3日目理・美・体の日程で行われます。3月には最後の実力テストも予定されています。

逃げる2月を追いかける!!

新年最初の月である1月はやっぱり、あっという間に行ってしまいましたね。皆さんのが1年生として学校生活を送るのも50日となっています。そして2月は28日までしかありません。さらに早く終わってしまうでしょう。古来、2月は寒いので更に着重ねることから「着更着」(=如月)と呼ばれてきました。でも、暦の上では3日が節分ですので新しい季節(年)に入り、4日には春になります。(立春)まだまだ寒い日が続きますが、皆さんのが2年生に進級する春に、着実に近づいているのです。逃げるように終わってしまう短い2月ですが、基礎学力テストがあったり、学年末テストがあったりと、学習の締めくくりをする大事な月でもあります。寒さにかまけてぼやぼやしてたら、あっという間に逃げられますよ。自分がすべきことをしっかりと見定めて、逃げられることのないよう、大事に日々を過ごしてほしいものです。逃げる2月を自分の方から追いかけていくくらいで行きましょう。

公立高校入試について -高校入試ふしき発見-

今月18日に、公立高校一般選抜入試の出願が締め切られます。その進学事務に関する15日の日曜日にも3年生は登校し、本番に備えます。いよいよ決断の時がやって来たというところです。1年生の皆さんも、丁度2年先に同じ立場に立たされることは、前に述べたとおりです。でも、この徳島県公立高校入試、一筋縄ではいかない、全国的にも類を見ない結構特異で、かなりの難物なんですよ。今回は公立高校入試について触れてみたいと思います。

全国でも珍しい進学事情

徳島県の中学生にとって、高校進学というとほとんど公立進学とイコールなのです。これは県下に私立の高校が極端に少ないという徳島県だけの特殊な事情によります。難関大学へたくさんの合格者を輩出する有名私立高校の激戦入試を経験しなくていいのだったら、簡単なんじゃない?って思うかもしれません、これはこれで、他県にはない別の難しさがあるといえます。

学区制について

現在、徳島県下に人口や郡市の境を元に3つの学区を設けています。小松島市、阿南市から南の第1学区、鳴門市、板野郡から西の第2学区、そして人口の多い徳島市だけで第3学区という形です。普通科高校に進学の場合、地元学区の高校への進学が基本です。なので他学区の普通科への進学を希望する人は制限を受けるというのがルールです。しかし、徳島市には普通科高校が6校もあります。募集をしない城内以外の5校(城東・城南・城北・北高・市立)には市外からたくさんの生徒が挑戦してきます。学区外からたくさんやってくるということは同時に、**徳島市に住みながら、徳島市内の高校に簡単には進めない、今以上に難しい状況が生まれる**ということなのです。その学区制も2029年度入試から全面廃止が決定しました。ここ最近では最も大きな改革です。それまでに段階的に改革があるでしょうが、激動の時期が来るのですよ。

